日本大学法学部　令和7年度課外講座

司法書士

令和7年度担当講師
福本 力哉　先生

君も司法書士を目指してみないか!?

- 独立開業・就職に有利！
- 年齢・性別関係なく生涯現役！
- 社会的信用絶大の国家資格！

法律初学者にもわかりやすい
カリキュラムを組み、合格者が
多数使用したテキストを用いて
楽しく授業が受けられます！

在学中合格者の声

令和5年度司法書士試験合格者Xさん

毎日の積み重ねが大切です。
それでも司法書士試験を目指すと
決めた方はとてもかっこいいですし
誇りを持って欲しいです。

在学中合格者の声

令和5年度司法書士試験合格者Zさん

まず勉強する習慣をつけることです。
習慣になれば勉強に対する抵抗が
なくなり、この状態をいち早く持って
いくことが合格への近道です。

【次ページ】
令和6年度司法書士試験本学在学中合格者と
そのお母様とのインタビューは必見!!

日本大学法学部　就職指導課(10号館2階)
〒101-8375　東京都千代田区神田三崎町2丁目3番1号
☎ 03(5275)8509

司会

合格者Yさん

Yさんのお母様

最難関の国家資格の一つと言われている「司法書士試験」を在学中に合格されたYさんおよびYさんのお母様に聞いた合格への軌跡。そのインタビューの一部を掲載します。

司　会　司法書士試験合格おめでとうございます。

Ｙさん　ありがとうございます。

お母様　ありがとうございます。

司　会　早速ですがお母様の知る限りにおいて、Ｙさんの司法書士の受験の動機というのは今思えば何だと思いました？

お母様　法律を学びたいと自分で決めた時に自分の性格や、将来への修得につなげるとしたら法律学でどういう資格や勉強が向いているかなと考えた時に、ちょうどいいところで目にしたのが司法書士だったようで、受験合格の結果を報告しに行った帰りには既に司法書士の参考書をいっぱい買って帰ってきて「もうこれだ」って決めたみたいです。

司　会　Ｙさんの合格体験談を拝見すると、昔から誰かを影から支える人間になりたいということが書かれておりまして、将来的に司法書士として働くにとしてはぴったりな仕事だと思うんですけどもお母様から見て、子供の頃からＹさんは昔から人の陰になって支えたいというような子供時代だったんでしょうかね？

お母様　そうですね。クラスで何かを取り組むにしても、影で支えるような立ち位置にいつもいる感じではいました。
ただ自分を分析して、自分はそういうのが一番合っているって本人が言っていたので心配はしていなかったです。

司　会　お母様がそのように思っておられるのでしたら何の心配もないですね。

お母様　自分の性格にあったような、人がやりたいことをが見つかったのがもうとにかく親としては一番嬉しくて、それを勉強して 行く中でゆくゆく資格が取れたりすれば本人も嬉しいのかなっていう感じで、勉強したいっていう思いからすごく楽しそうに勉強していました。

司　会　合格体験談を拝見しても、勉強に飽きない工夫への探求心っていうのが強い方だなと思いました。どうやったら飽きずに続けられていけるかについて大事なのは、自分を分析して客観的自己評価ができるってことなんですね。

お母様　司法書士の試験がどれくらい難しいのかは私にはわからなかったのですが本人が楽しければそれでいいと思っているので、本当に勉強したいことが見つかってよかったね。じゃあそれに向けて頑張ってというか、本人が希望する結果が出れば、それが一番嬉しいのです。

司　会　ところでＹさんの合格体験談には生活習慣がとても安定してるような記載を拝見したのですが、子供の頃からそういう様子だったのでしょうか？

お母様　自分で自分のことを分析して、生活習慣のサイクルを自分で作っていた感じですね。これは私たち家族に合わせたりとかは一切なかったです。

司　会　合格体験談には「夜10時から翌朝の8時までは絶対勉強しない。もし破ったら翌日の勉強時間が1時間短くなる」という記載は自分に対するペナルティーですか？それとも物理的制約ですか？

Ｙさん　ペナルティーです。やりたいことがやれなくなるともっとやりたくなる気持ちが増す自分の性格あるいは心理を生かすためのマイルールです。

司　会　確かに自分なりのルールを作らないと、時間だけかけてもダラダラして質が伴ってこないですよね。それだったら自分にペナルティーを課していた方が、その時間帯は絶対に集中するんだ!という覚悟も生まれてきます。そもそも時間は短くてもその分だけ集中できればいいので、思い切ったマイルール作りは斬新な発想と言えます。そしてそれを愚直に遂行出来なければ令和6年司法書士試験737人の合格者中、上位3人の若さで合格することは至難の業です。子供の頃からのそういう習慣の集大成が最良の結果をもたらす気がするんですよね。
ですので、お母様のＹさんを温かく見守る方針は 正解ではないかと思います。

Ｙさん　大正解だと思います。

お母様　なにより好きなことだから、多分本人も続くので、本当に好きなことが見つかったからできてるんじゃないかなと思っています。そこが良かったかなって感じです。

司　会　これは敢えて聞きにくい質問をしますが、在学中に合格が叶わなかった場合は、お母様としてはそのまま受験を続けさせるつもりでしたか？

お母様　もうそこも本当に本人のやりたいようにやってもらえればと思っていたので、司法書士を取りたいって本人が思っているのであれば、社会人になってから取ってる方もたくさんいらっしゃるので特に心配も何もしてなかったです。

司　会　お母様のそういう大らかなところが、Ｙさんが勉強するための励む力になったことは間違いないと思うんですよ。 こういうお母様だと、やっぱり子供としても、一生懸命頑張ろうって気になりますものね。

司　会　ここからは日本大学法学部および他の親御さんに対するメッセージを頂きたいのですが、例えばお子さんが司法書士の勉強をやりたいって言い出したら、親としてはどのようなことに声をかけてあげたら良いか、あとはどういう環境を作ってあげたら良いか、そういったものを何か、コメントを頂けないでしょうか。

お母様　本人にとっては、日本大学法学部で司法書士を勉強する環境がとても整っていて、外に勉強しに行かなくても校内で講座や研究室等もあり、そこで色々教えていただくことができたのが本当にラッキーだったと思ってます。

司　会　Ｙさんからは日本大学法学部およびこれから司法書士試験合格を目指す後輩に向けてメッセージはありますか？

Ｙさん　まず日本大学法学部に対して入学してみてわかったことですが、司法書士に限らず特定の資格だったり、やりたいことに特化してる環境があること自体本当にありがたかったですね。講座も研究室もそうですけど、やっぱり詳しい人が目の前にいて双方向のやり取りができるぐらいの環境で勉強できたっていうのは、モチベーション管理・維持に間違いなく繋がったと思います。そこはやっぱり日本大学法学部に感謝したいなって感じです。

司　会　では後輩に向けてお願いします。

Ｙさん　最終的に受かるためにもそうですけど、やっぱり課外講座には出続けて欲しい。受かるかどうかは別として、続けた方が勉強の時間も結果的には長くなるから知識としても残るし、それが後々自分の助けになるかどうかわかりませんけど、やっぱり本気を出した時のスタートラインの位置の差にもなると思います。出続ける、勉強し続ける。その過程で自分のやり方を確立して欲しいなっていうのが、後輩に対して思いますね。

司　会　お母様、Ｙさんとも熱い内容のお話しありがとうございました。これから子供を日本大学法学部に送り出す親御さんにとってためになるお話しでした。このリーフレットを手に取った皆様も最後までお読み頂きありがとうございました。

日本大学法学部 課外講座サポート体制

私達が一丸となって「連携」して司法書士試験受験生をサポートします

課外講座　司法書士講座

書画カメラを使用した
視覚的な講義

▽講座スケジュール（火曜日・金曜日）
令和7年5月～令和8年12月　基礎講座・練習講座
令和9年1月～令和9年6月　答案練習会

主要4科目の民法・不動産登記法・商法・商業登記法に加えて、民事訴訟法・民事執行法・民事保全法・供託法・司法書士法の合わせて9科目の基礎講義（インプット）および書式の練習アウトプットを行います。また、インプットの段階でも過去問集を配付して、アウトプットのための思考方法を鍛えます。
※憲法・刑法のインプット講義はWEB受講となります。

課外講座担当講師

辰已講師・司法書士
福本力哉 先生

【Profile】
平成29年司法書士試験合格
個人事業主をしながら兼業で2年目に合格。
現在、神奈川で司法書士として勤務。
不動産登記と商業登記を中心に活躍中です。「登記って何？司法書士って何やってるの？」
から実際に司法書士になれました。
スタート地点はどこでも大丈夫。司法書士になりましょう！

連携

学生研究室　司法書士科研究室

合宿・合同演習の様子

司法書士科研究室では、**課外講座と連動**し、**本学教員及びOB・OG司法書士による**、記述式科目を含め試験科目全般についての十分な指導を行っています。
夏期合宿、答案練習会、上級者向け答案練習会と実力を高める指導をしています。

辰已法律研究所

「あなたの熱意・辰已の誠意」がコンセプトの法律系資格試験指導校
課外講座へ経験豊富な実務家講師を招聘。
講座で使用しているテキストやレジュメの制作、学生の質問や欠席フォローまで一貫して丁寧に対応しています。また司法書士科研究室へ「答案練習会」や「全国公開模試」を提供。日本大学内だけでなく全国規模で学生の実力（学力）を測っています。

疑問解消！司法書士講座　Q & A

Q1.司法書士試験は独学で合格を目指せますか？

A1.司法書士試験は出題される科目数が多く、覚えるべき知識量も膨大です。そのうえ近年は法改正された分野がすぐに出題される傾向にあり、出題傾向を分析し、今後の出題を予測していくことが必要不可欠です。受験生が自力でこれらを分析・予測するのはかなりの労力と手間を要します。その点、司法書士講座は、基本的な知識を効率的に吸収できるように設計され、最新の法改正を踏まえた講義を展開しますので短期合格を狙うことができます。

Q2.課外講座 司法書士講座について教えてください。

A2.大学が提携している資格取得スクール「辰已法律研究所」による司法書士試験対策講座です。
毎週火曜日と金曜日、大学の正課授業後にキャンパス内で開講しています。そのため、わざわざ学外の資格取得スクールに時間と交通費をかけて通う必要がありません。受講料も大学から補助がでていますので、廉価で本格的な資格取得スクールの講義を受講することができます。
また、司法書士科研究室に入室することで、司法書士講座の復習ゼミを受講出来る等、受講後の学習までしっかりサポートしてもらえます。
司法書士講座カリキュラム終了後は答案練習会や全国総合模試も無料で受講できるメリットがあります。

受講料　30,000円　教材費45,000円　・・・詳細は4月に実施の講座説明会でお知らせします。

Q3.司法書士科研究室について教えてください。

A3.司法書士を目指す学生の学習を支援することを目的とした学生研究室です。課外講座 司法書士講座と連動し、本学教員及びOB・OG司法書士による、記述式科目を含め試験科目全般についての十分な指導を行っています。多くの先輩方もこの研究室で学び、同じ目標をもつ仲間を作って、切磋琢磨し、試験勉強に打ち込み合格の栄冠を勝ち取ってきました。
入室すると専用の自習室と個人ロッカーが利用できるのもメリットです。先輩達もこの自習室から課外講座に出席して、予習や復習に役立てています。課外講座を受講する学生は同時に司法書士科研究室へ入室することをおすすめします。
*10月に入室試験がありますが、4月～5月に仮登録することで、5月から学生研究室を利用することができます。
・・・詳細は4月に実施の講座説明会でお知らせします。

Q4.課外講座 司法書士講座のフォロー制度はありますか？

A4.受講生専用サイトを利用できます。最新の試験情報を得ることができるほか、例えば、体調不良等で授業を欠席してしまった時はサイトから講義音声をダウンロードできます。臨時で配付されるレジュメ等もサイトからダウンロードできます。またサイトでは受講生専用の質問ブログが利用できますので、学習していて疑問に思ったことは授業がない日でも、直接講師に質問してその場で解決することができます。
司法書士講座受講生なら質問ブログの内容は誰でも閲覧できるので、他の質問から新たに学修の気付きを得ることがあるかも知れません。

提携： あなたの熱意・辰已の誠意
辰已法律研究所

企画営業部　法人提携グループ
〒169-0075　東京都新宿区高田馬場4-3-6　電話:03(6457)3136